

市民の会ニュース

2009年2月20日発行 創刊号

(発行者)

場外舟券売り場建設反対市民の会
(事務局)

平塚市東真土4-15-30 山田勝道気付

電話 0463-55-2692

こんなに多くの人々が建設に反対 場外舟券売り場建設反対市民の会結成 130人が参加 2月7日 中央公民館



会長になった村山さん

2月7日(土)午後、平塚市立中央公民館小ホールで、130人が参加し、場外舟券売り場反対市民の会の結成総会が行われました。

私たちは、平塚に巨大ギャンブル場が二つもなんて、絶対許せないということで、3年前から準備会を作って建設反対の運動を重ねてきました。習志野や市原の現地見学も行い現地の市民連絡会とも交流会を重ね、

ここ大神にポートピアが建設されようとしています

勉強もしてきました。県内で、ポートピアを撤回させた大和や厚木・小田原の皆さんのお話を聞くシンポジウムも開きました。一方、業者は、地権者に働きかけ、土地売却の基本合意書を締結した



と聞いています。このような情勢の変化を受け、市民の会を結成することになりました。総会では、建設反対の市内外の市民全てが会員だと考え、協力をお願いしていくことと、市民団体などに呼びかけ市民連絡会を結成し、署名運動など展開する事を確認しました。

総会では、伊勢原の小林京子市会議員、平塚の渡辺敏光市会議員、松本敏子市会議員、江口友子市会議員の皆さんの御出席をいただきました。また厚見利子市会議員からはメッセージをいただきました。ありがとうございます。

申し合わせ事項と 幹事会体制を確認 (申し合わせ事項)

- 市民の会は、場外舟券売り場（ポートピア平塚）の建設に反対する市内外の個人と団体により構成します。
- 会の名称は、場外舟券売り場建設反対市民の会とします。
- 市民の会の幹事会は、会長と副会長（若干名）事務局、会計および幹事で構成します。
- 会の財政は、寄付金および事業収入でまかないます
- 会は、全国で進められているギャンブル都市化推進の動きに反対すると共に、市民団体の皆さんと連携し運動を進めていきます。
- 会は、自治会PTAなど市民団体の皆さんに呼びかけ、署名運動などを進めるための市民連絡会の結成を呼びかけていきます。

(幹事会体制)

- 会長 村山俊夫
- 副会長 吉田貞夫・西村正弘
- 事務局 山田勝道
- 会計 関野英子
- 幹事 原昭二、高橋勇美、山田チイ子、小林久夫、石田雄二

※幹事さんについては、希望者を募り、さらに充実させていきます。



ゴスペル・クワイヤー・ワン・キューブのみなさんの熱唱

ゴスペル大合唱でファイナーレ

ウィシャルオーバーカム（われわれは勝利する）

総会の後半、日本舞踊と19人によるゴスペル大合唱で、大きな盛り上がりとなりました。

（総会での発言から）

大神は、緑の豊かなところ。 なぜこんな所に

（相模小学校に子供を通わせるお父さん）

田村や大神の子供は、相模小学校に通っています。私の子供は、まだ小学校1年です。私も、田村に住んで50年になります。良い所だなといつも思っていました。こんな所

に、ギャンブル場なんて、絶対反対です。

早く建設反対の署名運動を （競輪場の近くに住むお母さん）

競輪場の周りの人達は、困っています。開催日には、ギャンブラーが道路にたむろして酒を飲んだり、女の子をからかったり。子供が恐がっています。開催日には、空き巣が多いとも聞きます。交通渋滞も大変です。ポートピアが具体的な話が進んでからでは遅いと思います。



住民の建設反対の声にもかかわらず建設が強行されたポートピア習志野

メッセージ

「市民の会結成、おめでとうございます。市民の環境を守る皆様の熱意に敬意を表します。全国でギャンブル都市化を進めんとする動きがあります。共に連携し、この流れを食い止めるためにがんばりましょう。」

場外舟券売り場を作らせない

習志野市民連絡会